

# 研究のグランドデザイン

## 【研究テーマ設定の6つの視点】

### 【時代の要請】

- 生き抜くことが難しい社会。
- 様々な子供をめぐる問題。  
(やる気がない、自信がない、  
楽しくない)  
→中平の子供たちにも見られる。

### 【子供の実態】

- 様々な困難さを抱えている子供が多い。
  - みんなの前でなかなか表現できない子供も多い。
- ※H25年度 CRT 結果(算数)  
ほとんどの学年・領域で全国平均を下回る。

### 【子供の願い】

- 何でもできるようになりたい。
- 何でも分かるようになりたい。

### 【保護者の願い・思い】

- 自分に自信をもってほしい。
- 子供が大切にされているか。

### 【職員の願い・思い】

- 一人一人の個性を大切にしたい。
- どの子供もみな伸ばしていきたい。
- 全員に自信を付けさせたい。

### 【中平小を取り巻く現状】

- 算数は3年生以上加配 ・ 支援員1名。
- 中学校は町に1校、高校は町外。
- 盛んな地域の行事(地域の力)

## 【本校の教育課題】

- 学ぶ意欲が持続しなかったり、学習内容が定着しなかったりする子供が見られる。
- 何事にも自信をもって取り組んでいけるようになる必要がある。

## 【目指す子供像】

- ◎ 進んで粘り強く学習に取り組む子供(学習意欲の高まり)
- ◎ 学習内容を確実に身に付ける子供(学習内容の定着)
- ◎ 自信をもって活動に取り組む子供(自己肯定感の高まり)

## 【目指す教育の方向】

みんなにとって「分かりやすい」「安心感のある」「活躍ができる」 学びの場

## 特別支援教育

## 【研究テーマ】

授業のユニバーサルデザイン化を目指して  
～算数科授業における実践～

## 【研究内容】

### <学習指導>

- ◆ 授業のユニバーサルデザイン化のための5つの場面
- ◆ 授業のユニバーサルデザイン化のための8つの心がけ

### <実態把握>

- ◆ アセスメントの在り方

### <環境構成>

- ◆ 教室環境づくり
- ◆ チーム支援体制づくり
- ◆ 学び合う集団づくり